車輌後部搭載型情報板

取扱説明書

保証書付

〇ご使用の前に、この説明書をよくお読みください。
〇お読みになった後も、必ず保存してください。

14.08.05

注意事項

−本機について−

●　取扱説明書をよくお読みいただき正しく安全にご使用ください。
●　本製品は大容量のリチウムイオンバッテリーを内蔵しております。下記に十分注意してご使用ください。
・　転倒、落下、衝撃などにより変形やへこみ等が発生した場合には直ちに使用を中止してください。
・　使用中に異常な発熱、異臭などを感じた場合には直ちに使用を中止してください。
・　専用充電器以外での充電は絶対に行わないでください。
・　本製品の分解や修理、改造などは危険ですのでおやめください。
・　不要となった場合の破棄については販売店または販売元までご相談ください。
●　汚れた場合は中性洗剤で拭き取り、ベンジンやシンナーなどは変色や変形の原因となりますので使用しないでください。
●　本製品を取り付けの場合、ネジをしっかりと締め付けて振動による緩みや落下のないようご注意ください。
●　次の場所に設置、保管をしないでください。
・　強い磁気、静電気が発生するところ。
・　温度や湿度が使用環境に（条件）に合致しないところ。
・　平らでないところや振動が発生するところ。
・　火気の周辺や熱気のこもるところ。
・　漏電、漏水の危険があるところ。
・　その他、レンタル品の使用、保存環境に合致しないところ。

各部の名称と説明

本体表面

●赤外線受光部
赤外線リモコン用の受光部です。

●明るさ測定用CDS
周囲の明るさを測定してLED輝度を
自動補正します。

●バッテリーHiランプ（緑）
バッテリーの残量が30％以上あるとき
に点灯します。

●バッテリーLowランプ（赤）
バッテリーの残量が30％未満で点灯し、
10％以下になると点滅します。

本体裏面

●充電用端子
専用充電器の充電プラグを接続して充電します。
充電器を接続したままで連続運用も可能です。

●データ書込み端子
PCで作成した表示用データを転送する際にケーブル
のプラグを接続します。

●電源スイッチ
押すたびにON/OFFを繰り返し、ONの時は表面のバ
ッテリーランプのどちらかが必ず点灯します。
運用中にバッテリーの電圧が11．5V以下になると
電池保護のために自動的に電源がOFFします。

専用充電器

●完了ランプ
充電が完了すると点灯します。

●充電ランプ
充電中に点灯します。

●電源プラグ
コンセントに差込みます。

●充電プラグ
本体裏面の充電用端子に接続します。

充電方法
1、充電プラグを本体裏面の充電用端子にします。
2、電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます。
3、充電ランプ（赤）が点灯して充電が始まります。
4、完了ランプ（緑）が点灯したら充電完了です。
※ 充電しながらの本体使用も可能です。

重要注意事項
※ 車輌後部搭載型情報板の充電以外のご使用はおやめください。
※ 充電中はケースがあたたかくなりますが異常ではありません。
※ 異臭や異常な発熱を感じたら直ちに使用を中止してください。
※ 本充電器は日本に国内のみでご使用ください。

リモコン

表示ON/OFF
表示のON/OFFを行います。
長時間使用しない場合は本体裏面の電源スイッチをOFFしてください。

1 ～ 5 **ワンタッチボタン**
プリセットされたチャンネルを表示します。

MODE **電池残量確認**
電池の残量を10%刻みで文字表示します。

▲ **送り**
1チャンネルずつ進みます。

▼ **戻し**
1チャンネルずつ戻ります。

▶ **早送り**
10チャンネルずつ進みます。

◀ **早戻し**
10チャンネルずつ戻ります。

ENTER **チャンネル番号確認**
現在表示しているチャンネル番号を表示します。

SET **決定**
プリセットや輝度などの設定に使用します。

∧ **輝度設定**
最高輝度の表示、設定に使用します。

∨ **明るさ確認**
現在の周囲の明るさを16段階で表示します。

ワンタッチボタンの設定

1、矢印ボタンを使用してワンタッチ表示したいチャンネルを表示させます。
2、SETボタンを押し、続けて設定したい①～⑤のワンタッチボタンを押します。

最高輝度の設定

1、輝度設定ボタンを押し、現在設定されている最高輝度を表示させます。
2、∧・∨ボタンで設定したい値を表示させてからSETボタンを押します。

オプション

●折りたたみ式スタンド

本体裏面の平リブに取り付けます。
つまみネジを緩めてスタンドを展開、格納します。

●ブラケット

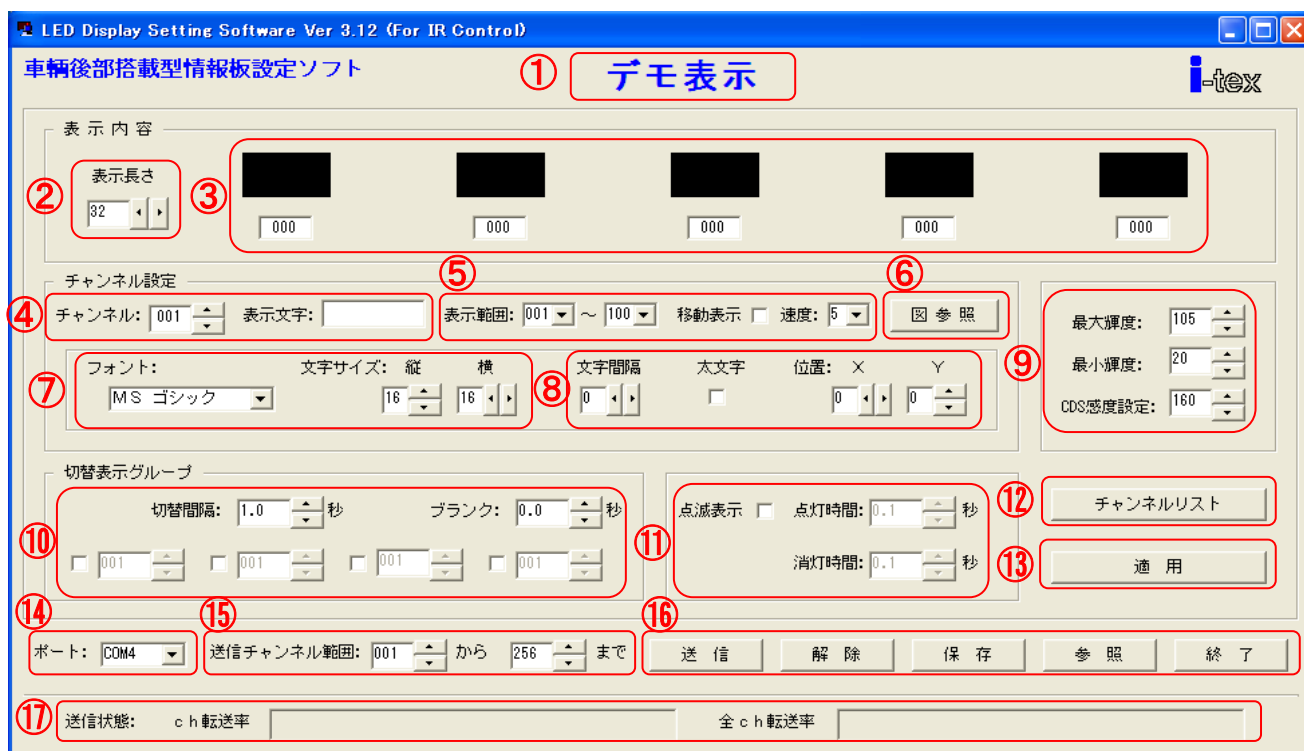
本体裏面の平リブに取り付けます。
設置箇所に引っ掛け、つまみネジでしっかりと固定します。

●データメモリー転送器

PCで作成した表示データを転送ケーブルで接続して保存します
保存したデータを転送ケーブルで本体へ転送します。

設定ソフト操作方法

※設定ソフトを使用する際の注意･･･付属のCD内にあるIrBigLEDフォルダを”フォルダごと”PCへコピーし、Supportフォルダ内にあるIrBigLED.exeを実行して下さい。

設定画面

① 画面上に展開しているデータのファイル名を表示します。

② 情報板の横ドット数を設定します。(通常は32に設定)

③ 実際に表示されるグループのデータがすべて表示されます。

④ 編集するチャンネルを選択し、〔表示文字〕欄にテキスト文字を入力します。

⑤ 表示で指定できる表示範囲を設定し、スクロール表示時の設定をします。

⑥ テキストの代わりにBitmapを使用します。

⑦ フォントと文字サイズをドット単位で設定します。（MSゴシックを使用）

⑧ 文字間隔、太文字、表示位置を設定します。

⑨ 輝度、CDS感度を設定します。

⑩ グループを構成し、切替間隔、ブランクを設定します。

⑪ 点滅表示の有無、点灯／消灯時間の設定を行います。

⑫ 設定されているデータをリストで表示します。(印刷可能)

⑬ テキスト、Bitmapの入力やパラメータを設定後に確定させます。

⑭ USBポートを設定し、ケーブルを接続してソフトを立ち上げると自動的に設定されます。

⑮ データの転送範囲を設定します。（すべてを送信すると時間が掛かります）

⑯ データ送信、送信解除、データの保存、データの参照、ソフト終了の各ボタンです。

⑰ データ送信の進捗状況を表示します。

データ設定

切替表示の設定

例）この先　事故　通行止　の切替表示を2チャンネルに設定する場合（親チャンネル001～050、子チャンネル051～256）
1、④の「チャンネル」を002にし、⑥の図参照からBitmapデータより　この先　を選択すると③の表示画面の左端窓に表示されます。
2、⑬の「適用」をクリックすると〝クリアしますか？〝と表示されますので〝いいえ〝をクリックします。
※ ④の「表示文字」にテキスト入力した場合は⑬の「適用」で③の表示画面の左端窓に表示されます。
表示画面の窓の文字を消したい場合は空白のまま⑬の「適用」をクリックして〝クリアしますか？〝で〝はい〝をクリックします。
3、同様に　事故　を051チャンネルに、　通行止　を　052チャンネルに設定します。
4、④で002チャンネルに戻り、⑩の「表示切替グループ」の下4つの窓の左端窓をチェックして051を、その右隣にチェックして052を設定します。
5、⑩の「切替間隔」（表示時間）に1.0秒、「ブランク」（消灯時間）に0.4秒を設定します。
6、⑬の「適用」をクリックして確定します。
※ 002chは　この先　を親チャンネルとして、051chの　事故　と052chの　通行止　が子チャンネルのグループが構成されました。
※ 切替表示は設定内容を繰り返して表示します。
※ 051chや052chのような子チャンネルは、複数の親チャンネルに使用可能です。
※ 設定内容の確認は、④の「チャンネル」を別のチャンネルから確認したいチャンネルへ変更すると③の表示画面に表示されます。

移動表示（スクロール）の設定

1、⑤の「移動表示」にチェックして「速度」を設定します。
2、⑬の「適用」をクリックして確定します。
※ 親子設定しているチャンネルは繋がってスクロール表示されます。
※ ②の「表示長さ」を32に設定した場合は1チャンネル2文字×5チャンネルで最大10文字、64に設定した場合は1チャネル4文字×5チャンネルで最大20文字のスクロール表示が可能です。

点滅表示の設定

1、⑪の「点滅表示」にチェックして「点灯時間」と「消灯時間」を設定します。
2、⑬の「適用」をクリックして確定します。
※ 親子設定しているチャンネルは全て点滅表示されます。⑩の「切替間隔」に干渉されますのでご注意ください。

表示範囲（リモコンでの表示範囲）の設定

1、⑤の「表示範囲」を設定します。
2、⑬の「適用」をクリックして確定します。
※ 親チャンネルのみを設定しておくと、リモコンでの表示切替時に子チャンネルのみの表示を防げます。

輝度、CDS感度の設定

1、⑨の「最大輝度」、「最小輝度」、「CDS感度設定」を設定します。
2、⑬の「適用」をクリックして確定します。
※ 通常は「最大輝度」60、「最小輝度」10、「CDS感度設定」190に設定します。
※ 輝度設定を大きくするとバッテリーの消耗が早まりますのでご注意ください。

データの保存と参照

作成したデータを⑯の「保存」でPCへ保存します。保存されると①にファイル名が表示されます。
保存したファイルを⑯の「参照」で開き、修正や情報板への転送を行います。

チャンネルリスト

⑫の「チャンネルリスト」により、全てのチャンネルの表示内容、親子関係が一覧で確認できます。（印刷も可能です）
SETボタンを押し、設定したい①～⑤のワンタッチボタンを押します。

データ転送

1、USBｹｰﾌﾞﾙを情報板とPCに接続します。
2、⑭のポートを設定します。（USBケーブルをPCに接続してからソフトを開くと自動でポートが設定されます）
3、⑮のデータ転送チャンネル範囲を設定します。（転送したチャンネルのみが上書きされます）
4、⑯の「送信」をクリックします。
※ 転送中は⑰のインジケーターに転送状況が表示されます。情報板は表示が消灯し、完了すると転送した表示を開始します。
※ 表示範囲、輝度などの各チャンネルに共通の設定を変更する場合、1チャンネルのみの転送で変更可能です。
表示グループや点灯タイミングなどは変更した全てのチャンネルの転送が必要です。

保証・アフターサービス

- 保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、販売店または販売元が無料で修理いたします。必ず保証書を添えてご依頼ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
  1. 保証書のご提示がない場合および保証書にお買上げ日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
  2. 誤ったご使用、不注意、不当な修理、改造、天災地変等による故障または損傷
  3. ご使用中に生じる外観上の変化
- ご使用後は保証期間内外に関わらず、LEDの0.5%以内の欠損は保証対象外です。
- 修理品の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
- 修理にあたり、部品・その他の付属品は一部代替部品を使用させて頂くことがあります。また、修理が困難な場合には、同等品と交換させて頂くことがあります。
- 保証期間経過後も原則として有料修理が可能です。販売元にご相談ください。
- ご不明な点は販売店にお問い合わせください。
- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

<table>
<tr><th colspan="3">保証書</th></tr>
<tr><td colspan="3">お買上げ後1年間の保証期間内に取扱説明書にそった正常の使用状態で故障した場合には、無料で修理いたします。本書をご提示の上、販売店または販売元に修理をご依頼ください。
尚、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
本書は日本国内においてのみ有効です。
本書は再発行致しませんので大切に保管してください。</td></tr>
<tr><td>機種名</td><td colspan="2">車輌後部搭載型情報板</td></tr>
<tr><td>お買上げ日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">お買上げ日より1年間</td></tr>
<tr><td rowspan="3">お客様</td><td>お 名 前</td><td></td></tr>
<tr><td>ご 住 所</td><td></td></tr>
<tr><td>T E L</td><td></td></tr>
<tr><td>販売店</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

製品仕様

文字サイズ	1文字 400×400㎜ 2文字表示
使用ＬＥＤ	1色（アンバー） レンズ付低電力型LED
ドット数	1文字 16×16dot （1dot 4LED）
チャンネル数	最大 256ch
表示範囲設定	設定ソフトにより任意の幅で設定可能
プリセット数	最大 5ch （リモコンで変更可能）
表示輝度	周囲の明るさによる16段階自動切替
切替制御	赤外線リモコンによる
内蔵電池	リチウムイオン電池 3.7V 30Ah 3個直列
電池保護	短絡保護、過放電防止回路内蔵
電池容量計	赤・緑LED表示 および 10%刻み文字表示
充電時間	専用充電器により約8時間で充電可能
寸法・重量	H460×W880×T20㎜ （突起物除く） 約8kg
同梱品	本体 MODEL：OD-1402
	AC電源用充電器 MODEL：ODC-1205P
	赤外線リモコン MLD-1000
	USBプラグ式データ転送ケーブル 3m
	設定ソフト LED Displey Setting Software
	取扱説明書

設定ソフト動作環境

ＯＳ	WindowsXP 日本語版以上
ＣＰＵ	PentiumⅢ-500MHz以上
メモリ	128MB以上を推奨
ＨＤＤ空き容量	10MB以上を推奨

オプション

折りたたみ式スタンド	直角から30度程度の傾斜まで設定可能
ブラケット	20～65㎜の厚みに対応
データメモリ転送器	H120×W75×T25㎜

販売元

i-tex 株式会社 アイテックス

〒198－0022 東京都青梅市藤橋3－9－15
㈱市川精機 内

URL：http://www.i-tex.co.jp

企画・輸入元

株式会社 市川精機

ICHIKAWA SEIKI INC,

〒198－0022 東京都青梅市藤橋3－9－15

URL：http://www.ichikawa-seiki.co.jp